

☆☆ 1/28 (日) 「ゆずポン酢 & マーマレードづくり体験」 イベント開催 ☆☆

■ 「ゆずポン酢&マーマレードづくり体験」 イベント開催

平成30年1月28日 (日)
「宮滝醤油を使ったゆずポン酢づくり&地元のはっさくを使ったマーマレードづくり体験」イベントが開催されました。

前日に、地元の方からゆずやはっさくをたくさん譲り受け準備しました。しかし、ゆずの収穫時期が遅すぎるため果たして使えるのか心配しましたが、無事使うことができました。感謝感謝の気持ちです。

イベント当日は、町内外から8名の参加がありました。また、スタッフの数も構成員と構成員以外含めて8名の方に協力をいただくことができました。本当に有り難うございました。

■9:30~受付



■10:00~山本副会長挨拶



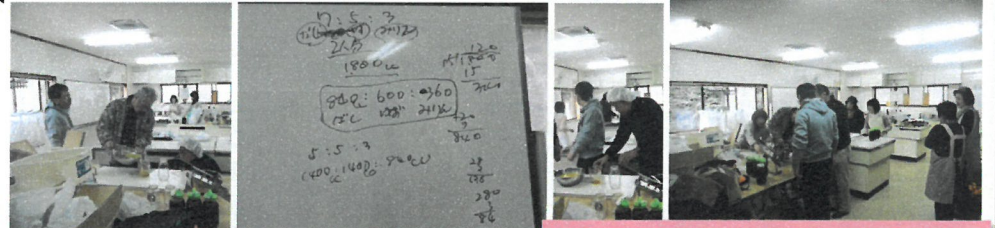
■10:05~

梅谷味噌醤油蔵見学

お忙しい中、店長の梅谷さんから説明いただきました



■10:35~ゆずポン酢づくりスタート



■12:15~昼食タイム 弁当も好評でした!

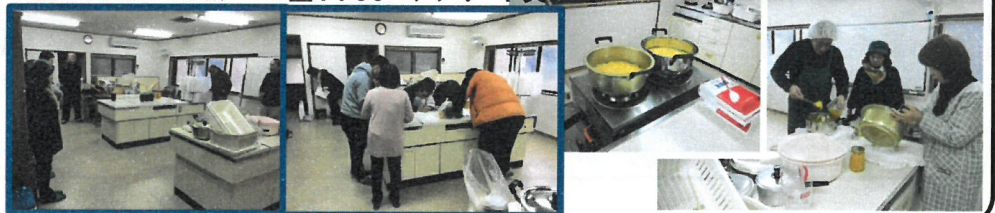


■13:00~マーマレードづくりスタート 講師は森脇さん



■14:30~会長挨拶

■14:33~アンケート実施



☆☆ 2/10 (土) ~11日 (日祝) 構成員による研修旅行を実施 ☆☆

■「平成30年2月研修旅行」実施

平成30年2月10日 (土) ~11日 (日祝)

「平成30年2月研修旅行」を実施しました。

構成員各位に研修旅行の案内をし参加者を募集した結果12名で当該旅行を実施しました。

研修先は、かやぶきの里で有名な京都府のほぼ中央部に位置した、南丹市美山町。

バスに揺られて片道約210分の場所。

当日は、(一社)南丹市美山観光まちづくり協会に協力をいただき実施しましたが、研修先でのダブルブッキングが判明し大慌て。

それはともかくとして、冬なのに観光客が多いことに驚き。それにはさまざまな催しを企画しているとのこと。

年間90万人が訪れる、「ふるさと日本の原風景、京都・美山町~かやぶきの里と清流の町~」。でも、清流に関しては中荘の方が上だと感じました。

美山町は約30年まちづくりに関する取り組みを行い、観光が主たる産業になりつつあります。観光客が増えている(平成26年からは外国人がさらに増えています)ものの、他方宿泊客が少ないのが悩みとのこと。京都市の観光消費単価が約18,000円に対し美山町は約1,000円。

これからは、宿泊増を目指す取り組みを行い「滞在型」に。そのため、農山村教育民泊を実施しています。部屋が空いている客間を利用した民泊をする人を募集して、協会が窓口となり外国の子供たちの民泊を受け入れています。2017年は、受け入れ家庭21軒で10回計341名の台湾の小中を受け入れているとのこと。

当日、その内、2軒の家庭を訪問。双方とも、2間続きの客間を改修せずそのまま民泊に使用。一方の家は便所・浴室を修繕、他方はそのまま使用。本当にどこにもある家庭の雰囲気そのもの。ただし、双方の人共、金儲けでなく、本当に子供達との交流を楽しみにしている心温まる心の持ち主でした。こんな家庭で宿泊できる子供は本当に幸せだなあと感じました。

8:27~出発 → 11:57~昼食 → 13:30~研修1



《 昼食メニュー 》



《 研修1を終えての全体写真 》

18:00~夕食



15:30~民泊研修2



11:30~2日目
道の駅宮津
研修3



《 2日目出発前の全体写真 》



《 夕食メニュー 》



《 朝食メニュー 》